



2024年2月29日

各 位

会 社 名 株式会社東京機械製作所  
代表者名 代表取締役社長 都並 清史  
(コード番号：6335 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役かずさテクノセンター長 上等 吉則  
(TEL 0438-20-5551)

## 自社開発の無人搬送車(AGV)「V2000」の販売開始について

株式会社東京機械製作所（本社：東京都港区 代表：都並清史、以下「TKS」）は、このたびTKSグループの主力無人搬送車(AGV)であるV1000(1トン可搬)に続く2トン可搬の「V2000」を開発し、4月より販売を開始しますので、お知らせいたします。

当社製AGVは、屋外・悪路の走行が可能な全天候型で、「磁気誘導方式」「レーザー誘導方式」または磁気誘導とレーザー誘導方式を選択できる「ハイブリッド誘導方式」の機能を備えております。自動シャッターやエレベーターなどと連携し、工場内だけでなく棟間搬送も容易に行うことが可能で、これまで屋外搬送や搬送物の重量オーバーなどが理由で自動化を推進できなかった製造工場や物流現場の省力化・省人化を実現します。耐荷重はV1000の2倍ながら、各装置のレイアウトを工夫することにより、AGVサイズのコンパクト化を実現いたしました。

当社が一昨年に出展した『国際物流総合展 2022』にて多くのお客様より「もっと重いワークに対応できるAGVが欲しい」とのお声をいただき、開発を進めてまいりました。V2000は、お客様のご指定場所でのデモンストレーションにも対応可能です。

本年9月に開催予定の『国際物流総合展 2024』では、当社はV2000に加えて、自律走行清掃ロボットやAGVと協働ロボットを融合させたシステムソリューションなどを展示予定です。

TKSグループは、AGV、協働ロボット、西尾レントオールと共同開発をしております自律走行清掃ロボットなどを扱うFA事業で、2026年度までに売上高10億円を目指しています。

なお、当社の当期業績に与える影響は軽微ですが、今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上

【自社開発の無人搬送車(AGV)「V2000」】

